

令和5年度東京都ひきこもりに係る関係機関向け専門研修 「ひきこもり概論」カリキュラム・講師

研修日程 AJ-入 令和5年8月18日(金) 13:00～16:45
 BJ-入 令和5年8月25日(金) 13:00～16:45
実施方法 Zoomによるオンライン研修
受講定員 両日とも60人程度

時間		講義名	講師(案)	講義のねらい	
13:00～	13:10	10分	オリエンテーション・開講挨拶	東京都福祉保健財団・東京都	
13:10～	13:55	45分	【講義】 ひきこもりとは ひきこもりに係る正しい知識と 現状の理解について	東京都ひきこもり サポートネット	ひきこもり支援に関する基本的な知識 と当事者・家族の心理、連携の必要性 について学ぶ。
13:55～	14:05	10分	休 憩		
14:05～	16:35	150分	【演習】 当事者理解と地域包括支援セン ターに期待される役割について ※途中、 小休憩が2～3回入ります。	八王子市高齢者あんしん 相談センター子安 センター長 中村 真理 氏	(演習) 元当事者のひきこもり体験(動画)を 基にグループワークを行い、当事者理 解を深める。
					(講義) 当事者や家族に寄りそう支援とは何か を理解したうえで、関係機関の連携の 在り方を学ぶ。
					(演習) 8050問題をはじめとする複合的課題 に対応するために、グループワークを 通じて関係機関との連携の重要性や連 携先を確認する。
16:35～	16:45	10分	事務連絡・アンケート	東京都福祉保健財団	公益財団法人東京都福祉保健財団

カリキュラムは変更になることがあります。

【事前課題について】

受講決定者は、研修当日までに各自で視聴してください。

視聴に関する詳細は、受講決定後、準備ができ次第、お知らせします。

時間		講義名	講師(案)	講義のねらい
事前動画 (限定配信)	30分	東京都におけるひきこもり支援 施策の概要について	東京都	東京都のひきこもり施策の動向と地域 包括支援センターに期待される役割を 理解する。